

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却方法

定額法

(3) 引当金の計上基準等

- ・賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給額のうち、当期に属する額を計上している。
- ・退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末における自己都合要支給額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

正規職員に対し、基礎金額×勤続年数で支給している。

*基礎金額	5年未満の場合	年額	5万円
	5年以上11年未満	年額	10万円
	11年以上21年未満	年額	15万円
	21年以上31年未満	年額	20万円
	31年以上	年額	25万円

*勤続年数の算出については、1カ年に満たない月数は切り捨てにする。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

1. 法人全体の計算書類(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
2. 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
3. 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
4. 公益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では公益事業の拠点区分が1つしかないため作成していない。
5. 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

6. 各拠点区分におけるサービス区分の内訳

- ・本部拠点区分
- ・とさの里拠点区分
 - 「特別養護老人ホームとさの里」
 - 「老人短期入所施設ほほえみ」
 - 「デイサービスセンター陽だまり」
 - 「総合事業」
 - 「認定調査」
 - 「居宅きりん」
- ・わかば保育園拠点区分
- ・愛聖保育園拠点区分
- ・蓮池保育園拠点区分
 - 「子育て支援センター」
- ・すみれ保育園拠点区分
- ・高石保育園拠点区分
- ・山の手保育園拠点区分
- ・シルバーハウスむくどり拠点区分

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
合計	10,000,000	0	0	10,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	186,840	15,570	171,270
機械及び装置	4,777,500	1,041,858	3,735,642
車輛運搬具	4,532,390	438,643	4,093,747
器具及び備品	42,053,420	23,615,596	18,437,824
その他の固定資産	26,790	0	26,790
小計	51,576,940	25,111,667	26,465,273
合計	51,576,940	25,111,667	26,465,273

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	92,344,104	0	92,344,104
未収金	121,836	0	121,836
合計	92,465,940	0	92,465,940

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
当法人は、平成30年度より「配食サービス」を開始する予定です。

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし